

【学校アンケートの結果について】

本校では今年度、自律して学び続ける子どもの育成を目指す「ナゴヤ学びのコンパス」の下、児童が互いに尊重しながら協働できることに重点を置いて指導してきました。授業においては、児童が話し合い活動等を通して友達と交流し、自分の考えを深めることができることを目指しました。それに関わるアンケートの設問6では、「そう思う・だいたいそう思う」が保護者、児童とも80%を超え（保護者80.5%、児童88.2%、教職員90%超）、一定程度成果を感じていただいていることが分かりました。

ただし、課題もあります。協働のためには互いのコミュニケーションが必要です。挨拶についての設問7がそれに関連していますが、「そう思う・だいたいそう思う」が児童の88.2%に対して、保護者は79.5%であり、ほぼ10%の違いがありました。保護者の方からは、「旗当番の際に、挨拶できない子が多い」という記述の回答がありました。児童が親しい友達に対してだけでなく、周りで関わっている人たちにも挨拶ができるようになってほしい、という願いがこめられていると思います。これからもご家庭とともに指導を進めていきたいと考えています。

保護者の皆様からは、全体的にどの設問においても、概ね肯定的に本校の教育活動を捉えていただいていることが分かりました。ありがとうございます。

一方、記述の回答からは、前述の挨拶の件のほかに、学校からご家庭への情報の伝達、学校生活の約束事、タブレットの使用、指導のあり方、異学年交流、保護者の参画等について、ご意見やご感想をいただきました。

【学校評議員より】

2月17日（月）、学校評議員の皆様には、学校アンケートの結果と今年度の活動について説明をしました。学校評議員の方からは学校努力点について「グループでの話し合いはとてもよいことだと思います」と評価していただきました。また「挨拶に関する指導は大切なので、これからも続けてください」とお話をいただきました。学校、家庭、地域がそれぞれの立場で子どものためにできることを行い、子どもたちを支えていきたいと思ひます。

--	--	--

【力を合わせて（運動会）】 【すてきがいっぱい（作品展）】 【学校努力点～仲間とともに考えをアップデート～】

学校のランドデザインでは、学校やご家庭、地域でつくる輪によって児童の成長を育むことを示しています。学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。参考にさせていただきますよりよい教育活動を目指していきます。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。